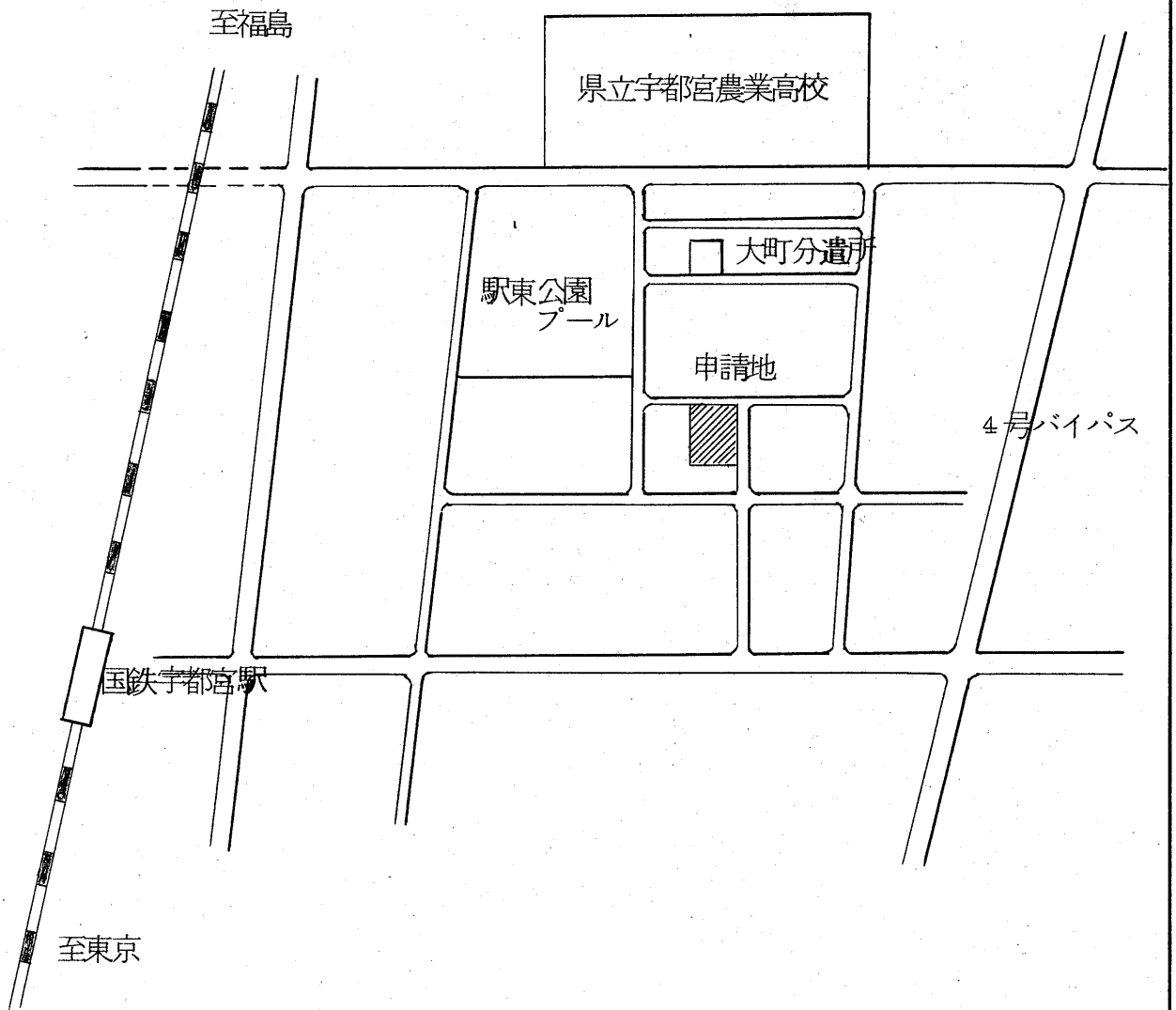
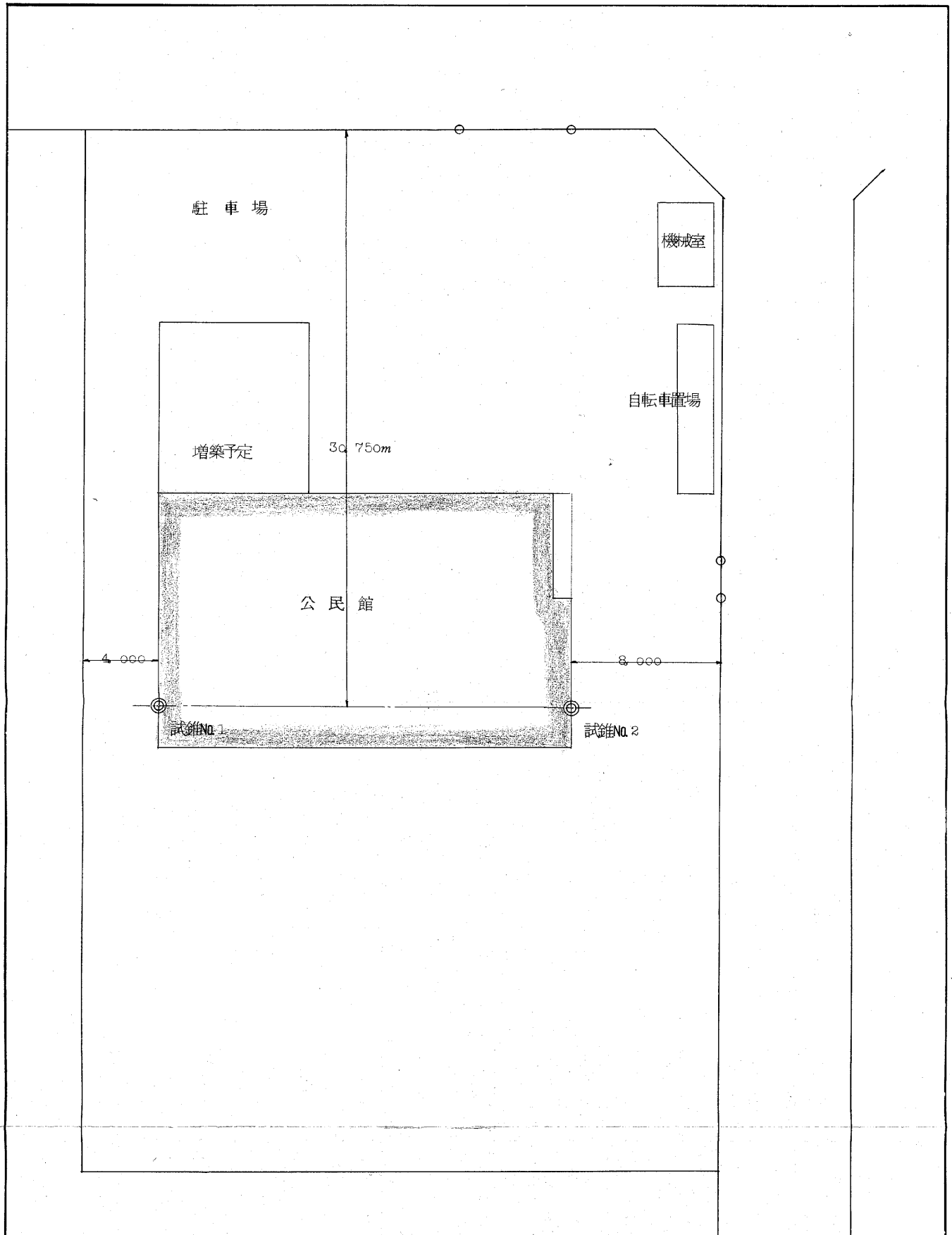


案内図

N





宇都宮駅東公民館新築工事地質調査位置図

S = 1 : 200



# ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市駅東公民館新築工事 孔番 No. No. 2 地盤高 \_\_\_\_\_ m

調査場所 宇都宮市今泉町 (基準面 現地表面下)

地 形 \_\_\_\_\_ 摘 要 \_\_\_\_\_

調査期間 昭和52年4月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 G L-2.00m 調査担当者 \_\_\_\_\_

標地下水位 高度(m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験								
					色調	相対稠度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打 撃 回 数							
												0	10	20	30	40	50	60	70
0				表土	黒灰色		植物の根, 腐植物混る。	2	1	1/15.15	1.15 1.45	2							
1.60	1.60			ローム	茶褐		幾分砂質を呈する。	2	2	1/70	2.15 2.85	10							
2.70	1.10			砂				3	3	10.13.13	3.15 3.45	36							
3.10	0.40				茶灰色		礫径φ=30% ~40%位の混入多い。 礫φ=80~100% 内外も混る。	4	4	14.20.16/9	4.15 4.44	50 29							
					茶褐色			5	5	14.16.14	5.15 5.45	44							
								6	6	20.16.16/5	6.15 6.40	50 25							
								7	7	11.14.12	7.15 7.45	37							
								8	8	9.10.14	8.15 8.45	33							
				砂礫			10m附近より 凝灰質を呈す。	9	9	16.14.15	9.15 9.45	45							
	10.45							10	10	10.10.14	10.15 10.45	34							